

ゆくはし市議会だより



第45回行橋市議会旗争奪ソフトボール大会が6月5日（日）新田原グラウンドで開催され、市内6チームが参加し、熱闘が繰り広げられました。優勝：今元ジュニアソフトボールクラブ 準優勝：椿市ソフトボール部
その他参加チーム：行橋小ソフトボールクラブA・B、行橋南校区子ども会ソフトボールチーム、稗田ソフトボールクラブ

新しい正副議長が就任しました

令和4年6月7日（火）本会議において、正副議長の辞職に伴う選挙が行われ、投票の結果、第34代議長に小原義和議員が、第36代副議長に小見祐治議員が当選し、同日付けで就任しました。



小原 義和 議長



小見 祐治 副議長

PICK UP

令和4年度行橋市一般会計補正予算を可決

令和4年6月定例会において、歳入歳出総額をそれぞれ14億5,882万5千円増額し、299億1,540万3千円としようとする一般会計補正予算が上程されました。

今回の補正予算は、新市長のもと、政策的な判断を要する経費や新規事業などを中心に編成されており、住民税非課税世帯に対する臨時特別交付金や、新型コロナウイルスワクチン接種事業などが計上されています。

Index

新しい構成…2 / 6月定例会概要…3 / 委員長報告…4～6 / 一般質問…7～12 / 5月臨時会概要…13 / コロナ申入れ、アンケート集計…14 / 人事案件・議会日誌…15 / 議決結果…16

次回9月定例会は



9月6日（火）10時 開会予定

詳細は議会事務局へ

お問い合わせください。

行橋市議会事務局 TEL0930-25-9633

6月定例会傍聴者／延べ69人



新しい委員会構成が決まりました



行橋市議会は、3つの常任委員会を設置し、それぞれの分野で議案や請願を審査しています。各議員はいずれかの常任委員会に所属し、任期は2年です。6月定例会では、任期の満了に伴い、新たに委員を選出し、正副委員長を互選しました。併せて各種委員会及び一部事務組合議会選出議員についてもご紹介します。

総務委員会



委員長：井上倫太郎



副委員長：矢野潤一

文教厚生委員会



委員長：瓦川由美



副委員長：西田憲司

建設経済委員会



委員長：大池啓勝



副委員長：小堤千寿



徳永克子



二保茂則



豊瀬 尉



面岡淳輔



田中建一



鳥井田幸生



小坪慎也



小見祐治



藤木巧一



田中次子



藤本廣美



澤田保夫

【所管事項】 市政の企画、財政、税金、住民異動、国保、他全般的な事項

【所管事項】 教育、保健介護、福祉などの事項

【所管事項】 道路、公園、市営住宅、上下水道、農林水産、商工観光、企業立地、ごみ・環境問題などの事項

議会運営委員会

委員長 藤木巧一
副委員長 面岡淳輔
豊瀬尉
矢野潤一

新型コロナウイルス感染症対策特別委員会

委員長 徳永克子 副委員長 田中建一
豊瀬尉 面岡淳輔
井上倫太郎 藤木巧一
瓦川由美 田中次子
小堤千寿 西田憲司
小見祐治

行橋市・みやこ町清掃施設組合議会

二保茂則 田中建一
鳥井田幸生 面岡淳輔
藤木巧一 小堤千寿
西田憲司

基地対策特別委員会

委員長 面岡淳輔
副委員長 西田憲司
二保茂則
藤本廣美
瓦川由美

行橋京都メディカルセンター組合議会

豊瀬尉 藤本廣美
井上倫太郎 瓦川由美
矢野潤一

市議会だより編集委員会

議長 小原義和
副議長 小見祐治
総務委員長 井上倫太郎
文教厚生委員長 瓦川由美
建設経済委員長 大池啓勝
議会運営委員長 藤木巧一

公有地の占有に関する調査特別委員会

委員長 大池啓勝 副委員長 田中次子
徳永克子 田中建一
鳥井田幸生 面岡淳輔
藤木巧一 瓦川由美
矢野潤一 小見祐治

京築地区水道企業団議会

田中建一 鳥井田幸生

中間市行橋市競艇組合議会

鳥井田幸生 小堤千寿
小見祐治

令和4年 6月定例会

定例会の概要

令和4年6月第13回行橋市議会定例会は、6月7日から6月23日まで17日間の会期で行われました。

この定例会では、行橋市ふるさと納税地方創生基金条例の制定など条例4件、市民体育館外部等改修工事請負契約の締結1件、消防ポンプ自動車の取得1件、令和4年度一般会計補正予算などの補正予算2件、総合計画の策定1件、人事案件2件の、合計11件の市長からの提出議案と、議員提出の意見書3件を併せて、14件の審議が行われました。
※議案の議決結果は⑯ページをご覧ください。

6月定例会議案内容

条 例	4件
契 約	1件
財産の取得	1件
補正予算	2件
総合計画	1件
人事案件	2件
意見書	3件

主な議案等について

議案第31号 行橋市月極駐車場の設置及び管理に関する条例

本案は、令和4年5月に購入した市役所横用地を月極駐車場として運用するため、また、普通財産として内規に基づき運用していたコスメイト行橋前の行橋市中央一丁目駐車場も本条例を制定するにあたり、行政財産として適切な運用を併せて行うため、地方自治法第244条の2項第1項の規定に基づき、管理に関する基本的事項について、新たに条例の制定を行うとするものです。

主な内容は、市役所横用地を行橋市役所横駐車場として、月額4,000円の使用料、コスメイト行橋前の駐車場を行橋市中央一丁目駐車場として、月額2,500円の使用料が設定されています。

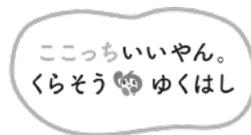
議案第36号 令和4年度 行橋市一般会計補正予算

今回の補正は既定額から14億5,882万5千円を増額し歳入歳出予算総額を、それぞれ299億1,540万3千円としようとするものです。新市長のもと、政策的な判断を要する経費や新規事業などを中心に、「所謂」肉付け予算」として編成されています。

主な内容は、新型コロナウイルス感染症対策事業として、住民税非課税世帯に対し1世帯あたり10万円を支給する臨時特別給付金にかかる経費1億2,239万1千円、新型コロナウイルスワクチン接種事業にかかる経費1億8,339万円、その他、下水道水施設等更新工事にかかる経費、行政手続きオンライン化対応に伴うシステム導入・改修に係る経費等が増額補正されています。

議案第38号 行橋市総合計画 基本構想及び行橋市総合計画 基本構想に基づく基本計画の策定

本案は、令和4年度から令和13年度までの10年間の計画期間とする基本構想と、令和4年度から令和8年度までの5年間の計画期間とする前期基本計画で構成されています。総合計画では、基本構想において、10年後の将来像を、「こっこちいいやん。くらそうゆくはし」と掲げ、「こっこ行橋っていいね」、「心地いい」と思えるような、安全、安心、快適さが充実したまちづくりと併せ、持続可能な開発目標 SDGsとの連動により、将来像の実現と持続可能な地域づくりを目指すものとなっています。



第6次行橋市総合計画 「将来像」

6月定例会の日程と概要

6月7日 本会議 (開会)

会期決定 (6月7日～6月23日)

正副議長選挙

市政に対する説明 (施政方針)

議案の上げ・提案理由の説明

市長が提出した議案の提案理由を説明

永年勤続議員の表彰

6月13日 本会議

各委員会委員の選任

一部事務組合議会議員の選挙

一般質問

議員が市政全般について

質問し、市長などが回答

詳しくは
7ページへ

6月14日 本会議

一般質問

6月15日 本会議

一般質問

議案の質疑、委員会付託

6月15～17、20～21日 常任委員会

常任委員会 (総務、文教厚生、建設) で

所管ごとに執行部から説明を受けて審査し、

各委員会での可否を決定

6月23日 本会議 (最終日)

審査終了事案の上げ

委員長報告

各常任委員長が委員会での審査結果を報告

質疑・討論・採決

委員長報告への質疑及び反対・賛成討論を

行ったうえで議会としての可否を決定する

新たな議案の上げ・提案理由の説明

質疑・討論・採決

意見書の上げ・質疑・討論・採決

議会閉会中の所管事項調査要求

閉会

常任委員会の報告

6月15日から6月21日まで各常任委員会
で議案の審査が行われ、23日の本会議で
各委員長から報告されました。審査内容
の一部を抜粋して掲載します。

※ ◎↓【委員長】 ○→【副委員長】

総務委員会

- ◎井上倫太郎 ○矢野潤一 徳永克子
二保茂則 小坪慎也 小見祐治
【審査案件】6件 ●条例3件
●財産の取得1件 ●補正予算1件
●総合計画の策定1件

議案第31号

行橋市月極駐車場の設置及び 管理に関する条例の制定

審査の中で所管より、コスメイト行橋
前駐車場について次のように説明があり
ました。「平成16年にコスメイト行橋臨
時駐車場用地として購入し、土日はコス
メイト行橋臨時駐車場、平日は職員の駐
車場として利用していたが、平成26年に
舗装工事を行い、平日を月極め駐車場と
して有料化することに伴い、周辺駐車場
との料金に合せて価格を設定するため、
平成27年2月に行橋市普通財産に係る月
極駐車場貸付要綱を設置し、平成27年4
月より有料月極駐車場として運用を行っ

てきた。土地購入の際は、文化課が管理
する行政財産として登録を行ったが、駐
車場として管理するため財政課に所管が
移行され、その後、普通財産として財産
区分の変更を行った。管理課の移行や財
産区分の登録変更時期は、決裁文書が不
在のため明確ではない。要綱での運用は
他市でも事例があり違法ではないが、有
料駐車場の目的を持った行政財産として
管理することがより相応しいことから、
今後は適切な運用を行っていくためこの
条例で管理を行っていきたい。」これに
対し委員からは、要綱は議会の審査の対
象とならず、これまで価格設定の適正等
議論されることもなかった。また、決裁
文書の不在など行政手続きに瑕疵があっ
たのではないかとの意見が出されまし
た。

所管からは、是正策として行橋市財産
規則第19条に公有財産の取得や所管替え
の際に書面で保存を行う項目を令和3年
4月に追加したこと、公有財産の財産
区分を確認し登録財産区分と実際に管理
する財産区分との整合性を図っていくと
の回答がありました。

このほか委員から、今回購入した市役
所横用地について、公有地の有効利用と
して駐車場とするならば、現在の公用車
駐車場や旧休日夜間急患センター跡地に
新設した市役所第3駐車場と併せて総合
的に勘案し、より市民が利用し易いもの

にする将来的な展望を示していただきた
いという意見が出されました。
審査終了後、取りまとめの前に、市長よ
り、財産を管理する所管の移管に関する
書面が不在であることをお詫びし今後こ
のようなことが無いよう取り組んでいき
たいとの申し出がありました。

取りまとめの中で、市民の財産である
公有地の管理として書類の不備や財産管
理の瑕疵などあつてはならない事案であ
り、今後の管理について厳粛に行ってい
ただきたいと総務委員会としての指摘が
出されました。

採決の結果、委員賛成多数で原案のと
おり可決すべきであると決しました。

議案第36号

令和4年度行橋市一般会計補正予算

当委員会所管部分における歳出補正の
主な内容は、防犯灯整備、市庁舎トイレ
の洋式化改修、自主防災組織配布品購
入経費、行政手続きオンライン化対応に
伴うシステム導入・改修、電子入札シス
テム導入、消防庁舎の老朽化による修繕、
新型コロナウイルス感染症対策器材、道
路拡張に伴う防火水槽のフェンス改修工
事などに係る経費などが増額補正されて
います。

審査の中で委員より、緊急的に人命に
係る職務を行う消防署の環境整備や、防
火水槽のフェンスの改修工事など事故を

未然に防ぐ為の予算は、骨格予算におい
て計上するべきではないかとの意見が出
されました。

審査終了後、取りまとめの中で、委員
より、消防本部の環境について、コロナ
対策や消防体制の強化に対応できるよ
う、移転もしくは建て替えについての議
論を早急に進めていただきたいとの指摘
が出されました。

採決の結果、当委員会所管部分につい
ては、委員賛成多数で原案のとおり可決
すべきであると決しました。



老朽化した消防庁舎を現地調査

文教厚生委員会

◎瓦川由美 ○西田憲司 豊瀬尉

西岡淳輔 藤木巧一 田中次子

【審査案件】 3件 ● 条例1件

● 契約の締結1件 ● 補正予算1件

議案第34号

行橋市民体育館外部等改修工事請負契約の締結

本案は、行橋市民体育館外部等改修工事について、一般競争入札をおこなった結果、令和4年5月20日に有限会社コバヤシが1億7,227万1,000円で落札し、請負契約を締結するにあたり、契約額が1億5千万円を超えることから、地方自治法第96条第1項第5号及び行橋市議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第2条の規定に基づき、議会の議決を求めようとするものです。

審査の中で担当課より、行橋市民体育館は、昭和62年供用開始で築30年以上が経過し、老朽化が進んでいる。令和2年度より3年計画で大型改修工事を実施しており、令和4年度は主に、外壁や屋上防水等工事を施工し、施設の機能保全を効果的に図ろうとするものであるとの説明を受けています。また、委員より工事に伴う体育館の閉鎖について質したところ、休館日での工事を予定しており、利用者に影響がでないように努めると回答

を得ました。

審査終了後、とりまとめ、採決の結果、委員全員一致で、原案のとおり可決すべきであると決しました。

議案第36号

令和4年度行橋市一般会計補正予算

当委員会所管部分の補正は、6億918万1千円の増額となっています。

主な内容は、新型コロナウイルス関連の経費として、新型コロナウイルスワクチンの4回目接種事業にかかる経費、住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金、子育て世代を応援するため、新生児子育て応援特別給付金支給事業にかかる経費等が計上されています。

主な事業の概要として、住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金は、新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、様々な困難に直面した方々が、速やかに生活・暮らしの支援を受けられるよう、令和4年度住民税非課税世帯に対し1世帯あたり10万円を給付するものです。なお、既に給付金を受給している世帯は対象外となります。また、新生児子育て応援特別給付金支給事業は、コロナ禍において出産や育児に不安を抱えている子育て世帯を応援するための支援策で、令和4年度に生まれた子どもに対し、1人あたり5万円を支給するものです。審査における質疑の主な内容や意見等は、子ども支援課では、乳幼児健診につ

いて、委員より、乳幼児健診は3歳児健診までであるが、次回の健診は就学時健診となる。発達障害への気づきなど、早期めの子どもの状態を確認するための健診は非常に重要であると捉えていることから、3歳児健診と就学時健診の間に5歳児健診の実施を検討してみてもどうか、また乳幼児健診、就学時健診については、庁内での連携及び情報交換をしっかりと行っていただきたいとの意見が出されました。

学校管理課では、稗田小学校プール改修事業について委員より、小中学校のプール授業は令和元年度から3年間実施できておらず、今年度も実施できなければ4年目となる。市内の間通して運営している民間プールを活用するなど、今年の渇水のような事態でも、プール授業が実施できるように検討をしていただきたいとの意見が出されました。

生涯学習課では、行橋市図書館等複合施設指定管理料の物価変動分による増額について委員より、今回の上昇分のみで800万円を超える金額となっており、今後さらに経費が増加することも考えられる。このことを踏まえ図書館等複合施設の運営については、施設の利用実態を把握し、市民の利便性を確保しながら効率的な運営を検討するとともに、再度、契約書等を精査し、業務内容のモニタリングを行い、図書館等複合施設の運営がより良い方向へ進むように事業者と協議

していただきたいとの意見が出されました。

審査終了後、とりまとめ、採決の結果、当委員会所管部分については、委員賛成多数で、原案のとおり可決すべきであると決しました。



行橋市民体育館外部等改修工事のようす

建設経済委員会

◎大池啓勝 ○小堤千寿 田中建一
鳥井田幸生 藤本廣美 澤田保夫

【審査案件】 2件 ●補正予算2件

議案第36号

令和4年度行橋市一般会計補正予算

当委員会所管部分の補正は、7億6,470万2千円の増額を行おうとするものです。

補正の主な内容は、環境課では、自動車騒音常時監視業務等にかかる経費として、1,703万9千円、下水道課では、雨水施設等更新工事にかかる経費として、7,152万7千円、農林水産課では、特定防衛施設周辺整備事業等にかかる経費として、2億3,877万円、商業観光課では、観光PR事業等にかかる経費として、1,130万3千円、土木課では、道路等整備工事等にかかる経費として、3億9,336万3千円、都市政策課では、鉄道軌道安全輸送設備等事業補助金等にかかる経費として、3,270万円が増額補正されております。

審査における、質疑の主な内容及び意見等については次のとおりです。

農林水産課では、森林環境整備業務委託として、木製展示品制作が計上されているが、消化事業になっている感が否め

ないため、様々なアイデアを出して、より良い事業にしていきたい。また、経営体育成基盤整備事業について、払い下げをした後でも数年以内に申請をすれば県が暗渠排水工事をしてくれるので、これら注意事項等、地主の方に懇切丁寧に説明をしていただきたい、との要望が出されています。

商業観光課では、サイクルツーリズム推進事業等、様々なイベントを計画しているが、イベントを仕掛けるなら、もっと工夫をして、必要であれば予算を掛けて、市内外の人達が喜ぶ魅力的なイベントを企画していただきたい、また、実施したイベントについては、費用対効果を比較するなど、事業効果を精査し、報告していただきたい、との意見が出されています。

土木課では、ため池の張りコンクリート工事について、浚渫工事も同時にした方が、費用対効果が高いため、予算を確保し、張りコンクリート工事にあわせて浚渫工事を実施すべきではないか、との指摘が出されています。

都市政策課では、公共施設のトイレについて、今後、改修工事をする際には、オストメイト対応トイレの設置を検討していただきたい、との要望が出されています。

また、平成筑豊鉄道は今年の3月で資金繰りがマイナスになり、つなぎ資金と

して6,000万円の借入をするなど、非常に経営状態が悪い。これらの経緯や現状について、よく市長に説明することにも、市長には取締役会に出席していただき、そのうえで今後の平成筑豊鉄道に対する対応について、平成筑豊鉄道の取締役としての立場を踏まえて判断していただきたい、との指摘が出されています。

審査終了後、取りまとめの中で、今回、資料の不備が見受けられ、加えて説明も要領を得ず不十分であり、丁寧さに欠けるものでありました。

特に、長浜公園整備事業については、公園の用途が変更されると言う極めて重要な内容でありながら、事前に変更理由や変更後の管理のあり方等、公園事業の根幹に関する詳しい説明がなく、委員会審査をないがしろにしていると思えない対応でありました。市長も議員時代に、この事業の妥当性を指摘していましたが、もとより、長浜公園整備事業には当初から異論を述べる議員も多く、市長も、そのことは十分承知しているはずですが、当委員会としても、多くの時間を費やしましたが、質問に明確な回答がないなど、市民の声を聴く、あるいは丁寧な説明をする、と言った市長の方針とは全くかけ離れたものであります。

なお、この長浜公園整備事業につきましては、再度、市長以下、執行部で慎重に検討いただき、改めて委員会に説明を

していただくことになっています。採決の結果、当委員会所管部分につきましては、委員賛成多数で、原案のとおり可決すべきであると決しました。



高速道路サービスエリア等で配架を予定している行橋市観光ガイドブック「旅する、ゆくはし。」





令和4年6月定例会 一般質問

一般質問は、行政全般にわたって執行機関に対して事務の執行の状況及び将来に対する方針について質問します。

6月定例会では、10名の議員が市政全般について質問し、執行部から回答を得ました。

内容の一部を抜粋し、質問と答弁の要旨を掲載します。

各議員記事の二次元バーコードから一般質問の動画をご覧になれます。

動画で観よう!

小坪 慎也 議員 → 8P



- ①工藤新市長と日本共産党の距離感
- ②児童とマスク着用をとりまく学習

徳永 克子 議員 → 8P



- ①市長就任の所信
- ②築城基地問題
- ③無人駅対策
- ④命を優先する道路行政
- ⑤パートナーシップ宣誓制度

前半



後半

井上 倫太郎 議員 → 9P



- ①市長としての資質
- ②工藤市政のビジョン（短・中長期）と物事の進め方
- ③市報等の印刷等業務の入札結果

田中 次子 議員 → 9P



- ①子どもの権利を守るために
- ②子どもの給食
- ③学校プールの実施

瓦川 由美 議員 → 10P



- ①教育行政
- ②福祉行政

矢野 潤一 議員 → 10P



- ①今後の自然災害対策
- ②今後の行橋

大池 啓勝 議員 → 11P



- ①政治姿勢・市政運営

西岡 淳輔 議員 → 11P



- ①福祉行政
- ②市政

小堤 千寿 議員 → 12P



- ①新市長の目指す
これからの行橋市

西田 憲司 議員 → 12P



- ①市政全般
- ②教育行政

※一般質問の原稿は、質問した議員が各自作成しています。



新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、一般質問者席の前面にアクリル板を設置しています。

傍聴予定の皆様へ

新型コロナウイルス対策の徹底をお願いします

新型コロナウイルス感染症拡大防止を徹底するため、傍聴される際には次のことにご留意ください。

- 発熱や風邪の症状など体調がすぐれない方は、傍聴をお控えください。
- 受付の際、体温測定にご協力ください。37度以上の場合、傍聴をご遠慮ください。
- マスクの着用について、ご協力をお願いします。マスクは各自でご用意ください。
- 入口でアルコール消毒液による手指の消毒をお願いいたします。
- 傍聴席では、それぞれなるべく離れたお席にお座りください。
- 傍聴者の距離を確保するため、傍聴席の使用を一部制限しています。

新型コロナウイルス感染状況によっては、傍聴を中止する場合がございます。詳しくはホームページをご覧ください。

本会議の映像を録画配信しています。

YouTube（ユーチューブ）の行橋市議会のチャンネルへアクセスしていただくと、定例会ごとの再生リストより、一般質問の映像をご覧になれます。

行橋市議会 YouTube チャンネル





こつぽ 小坪 議員

議員 自由民主党の小坪慎也です。今までを見ると日本共産党に近いんじゃないかと市民からも声が出ております。

市長 あくまでも議員時代、是々非々でやってきたつもりです。市民には、多様な皆様がいっぱいいます。私を支持してくださっている方々の中にも、いわゆる右から左まで様々な方々がいらっしゃいます。

議員 私は約10年近く隣の席でございました。工藤議員の質問は前市長に対して非常に攻撃的で、日本共産党とも行動を共に続けた10年でした。意見書・決議においてもそれなりの頻度で共産党と同調してまいりましたし、議決行為についても同様です。先の市長選で共産党市議がどの候補を応援したかは市民も知っています。日本共産党とは蜜月関係でいくのか。

市長 協調すべきは協調し、意見が違ふときはそれぞれ尊重する、そういった立場でやってきたつもりです。

議員 市を代表する立場として、国・県との関係をどうするのか。是々非々では通るわけがない、そんなことは政党政治じゃ通用しません。再度、答弁をお願いします。

工藤新市長と日本共産党の距離感



動画で観よう！



市長 日本共産党云々ということですが、あくまで政権与党・自由民主党とは対立するつもりはないと考えております。

議員 公共事業に対する考え方、国県とどうしていくのか。単独予算で少々小ぶりです。やっていくのか。

市長 公共工事を否定するつもりは一切ございません。

議員 今川PAをやめても、国県から来ようとしたお金が他に流用できるわけではありませぬ。市の財源が劇的に良くなった、使えるお金が増えるとお考えですか。

市長 お答えします。劇的に増えるということはありません。

議員 日本共産党との距離、是々非々では足りないと思っております。

市長 どういった立場の方とも、可能な限り協調していく。是々非々でやっていくということが大切であろうと思っております。あえてこの対立といったような私たち。そういうことを口にすべきではないと考えております。



とくなが かつこ 徳永 克子 議員

無人駅対策

議員 3月から、南行橋駅と新田原駅が完全無人化になりました。事故や災害時の安全性が心配、また問い合わせなどに不便になります。築上町では職業委託契約を結び、駅に係員を配置しました。行橋でも係員を配置することを求めます。新田原駅はロータリー事業が進められており、併せての対策。また無人駅の駅舎にお店を入れ、誰かがいつもいるという状況をつくるなど、市民の安全を守るための対策をとって頂きたい。

都市整備部長 簡易委託は、業務内容から費用対効果のメリットが少ないという判断から、今回は導入を見送っております。新田原駅周辺の道路整備は時間がかかりますが、今回の無人駅対策と併せて同時に検討しながら県及び自治体間で連携し、JR九州と協議しながら、利用者が安心して利用できる鉄道網の維持・確保に努めてまいります。

命を優先する道路行政

議員 入学式を控えた新1年生が川で亡くなりました。大変悲しく無念な思いから、再度、命を守るための道路行政を取り上げます。川や水路に面している道路への、ガードレールやガードパイプの設置を。救急車が入れない市道の改良を。早期の実現を求めます。

※録画の関係で動画が2つに分かれています

無人駅対策

命を優先する道路行政

パートナーシップ宣誓制度



前半



後半

市長 財源とも相談しながら、可能な限り命を優先して道路行政を行ってまいりたいと思っております。

都市整備部長 ガードレール等の防護柵の設置は、安全の確保のため、限られた予算の中で優先順位をつけながら対策を行っております。狭隘市道は、今後、離合場所の設置や最低限の改良も補助事業の活用を検討し、少しでも多くの市道において救急車両が入れるよう整備・改修を行ってまいりたい。

議員 行政事務嘱託員や市民から、危険箇所の情報収集を。川や水路で命を落とすことが1件もない行橋に、強く求めます。

パートナーシップ宣誓制度

議員 パートナーシップ宣誓制度（パートナーシップの関係にある者同士が揃って宣誓書を提出し、地方自治体がそれを受領する）は、今年4月段階で、全国で200以上の自治体で施行され、福岡県は今年4月から導入しました。行橋市でも早急に導入すべきだと思いますが、いつから導入をするのか、市長の御所見をお伺いいたします。

市長 私也非常に大切だと思っておりますので、前向きにしっかりと取り掛かっていきたいと思います。



いのうえりんたろう
井上倫太郎議員

市長としての資質



動画で観よう！



議員 公平性・透明性・平等という観点について、工藤市長の過去の言動から本
当に厳守ができるのか非常に疑問を感じ
ていますので、問わせていただきます。

2015年だったと思いますが、先輩
から御連絡をいただき、美夜古青年会議
所に入らないか？とお誘いを受けまし
た。私が、美夜古青年会議所とは、どの
様な団体なのか？と聞くと、これは大人
の学習塾みたいなもので、会費はかかる
けど熱い仲間と共に社会奉仕を行う中
で様々な議論を行い、共に汗かき多くの事
を学べるという先輩の熱い話を聞き、ぜ
ひ入会させて下さいと即答させて頂きま
した。

しかし、暫くして先輩から、本当に申
し訳ない、入会させることができなかった、という電話が入りました。また当時の
理事長さんになぜ入会できないのか？
私の何に問題があるのでしょうか？と聞
くと、井上議員には何の問題もない。あ
るメンバーが井上議員を入会させるので
あれば、自分が辞めると言って反対して
いる。本当に申し訳ないとの答えが返っ
てきました。

工藤市長も当時、美夜古青年会議所で
副理事長を務めていたと思いますが、私
の入会に反対されたのはどなただったの
か？お答えください。

市長 これが果たして一般質問と言える
かどうか、甚だ疑問でございます。

議員 明確なお答えが頂けませんでした
が、工藤市長が反対され、『井上市議とは
志が違う』という事が反対の理由であっ
たと聞いています。

なぜ一般質問に係るのかと言いま
すと、約7万2千人の行橋の市民の皆様方
の中には、当然、工藤市長と志や考え方
の違う方が大勢いらっしゃると思いま
す。先の市長選挙では、約6万人の有権
者数で投票された方が2万9千人。工藤
市長に投票したのが約1万1千人であ
り、この結果から見ても、市長とは考え
方が異なる市民の方も多くいると私は推
測できます。

工藤市長の過去の言動を考えたとき
に、『志が違う者を排除する』というよう
な考え方を持っているのならば、市政に
反映される声が、非常に偏ってしまうよ
うな恐れがあると私は危惧しています。



たなか つぎこ
田中つぎこ議員

子どもの権利を 守るために



動画で観よう！



議員 今年度、第2期子ども・子育て支
援事業計画の見直しを行う予定だが、ま
ずはその土台となる「子どもの権利条例」
をつくるのが、様々な施策の原点、柱
になるのではないかと。国連「子どもの権
利条約」に基づき、自治体独自の条例
制定について、市長の考えを問う。

市長 国も条約を批准しているわけだ
し、この哲学そのものについては、非常
に重要だと思っている。まずは、他自治
体の動きも含めて調査をしていきなが
ら、しっかりと調べていきたい。

議員 本市における、子ども自身からの
相談機関と、実態について問う。

教育部長 児童生徒や保護者等が相談で
きる窓口として、市役所3階に児童・生
徒相談センターを設置している。令和3
年度に、児童生徒本人から直接受けた相
談件数としては、全体129件の内の2
件のみ。相談窓口については、案内のカ
ードやリーフレットを配布したり、児童生
徒に配布しているタブレットに情報を入
れて見ることができるようになっている。

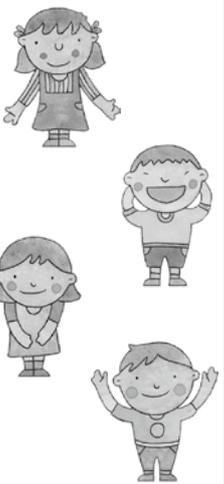
議員 昨年度、児童・生徒相談センター
に2件しか相談が寄せられていない。

これは、子どもが知らないからなのか、
それとも相談しても解決が見つからない
と思うからなのか。子どもの声が聞けて
いない、受け取れていないという状況を
深刻に考えていただきたい。不登校、学
校に居場所を見出せない子どもたちの人
数とその現状への対応を問う。

教育部長 令和元年度101人、令和2
年度134人、令和3年度は161人と
増加傾向にある。

議員 学校を年間30日以上欠席してい
る子どもたちが、昨年度には161人もい
た中で、ほほえみ教室（適応指導教室）
に入室している子どもはわずか12人。
子どもが安心して相談できる窓口や居
場所がもっと必要なのではないか。

そうした施策を実現するために、まず
は条例を制定し、子どもにやさしいま
ちに向けてのアクションを最重要課題に据
えていただくことを強く求める。





かわらがわ ゆみ 議員
瓦川 由美

教育行政

議員 不登校の児童生徒の現状についてお尋ねします。

教育部長 不登校の児童生徒は増加傾向である。

議員 教育委員会としてのサポート体制について、また市内での対応や支援マニュアルなどは作成されていますか。

教育部長 適応指導教室を開設し児童生徒の心の拠り所として運営に取り組んでおり、自己肯定感を高め学校復帰を促すための援助、指導を行い保護者へのカウンセリング機会の提供や子育て相談の支援を行っている。マニュアルではなく個々の対応をしている。

議員 先生方は日々愛情をもって子ども達に接していただいているが、子どもや保護者を取り残すことのないように組織として寄り添っていただき第三者的相談体制も含めて、発信を行っていただきたいと思えます。また適応指導教室の適応とは何に對しての適応でしょうか。

教育部長 個人が学校の生活等についての適応と考えている。

議員 教育機会確保法では学校に登校するという学校復帰のみを目標とするのではなく社会的に自立することを目指す必要があると明

教育行政 福祉行政



動画で観よう！



記されており、近隣の自治体においても適応指導教室という名称から教育支援センターに変更されているため、本市としても検討していただきたいと思えます。

教育部長 今後、呼称変更については検討してまいりたい。

福祉行政

議員 特定健診の受診率についてお尋ねします。

市民部長 平成29年度から増加傾向でしたが令和2・3年はコロナ禍で感染対策で定員制限をかけたため減少しています。

議員 年齢別では40・50歳代の受診率が低い要因をお尋ねします。

市民部長 現役世代の方も多く仕事が忙しい、健康上問題がない等の理由ではないかと考えている。

議員 現在ではインターネット予約も可能との事で、今後の健康寿命延伸から医療費削減というメンテナンスで自分の体に関心を持っていたり周知に努めて頂きたい。

今後市民の市民による市民のための町づくりをお願いいたします。



の や じゅんいち 議員
矢野 潤一

今後の自然災害対策

議員 市民一人あたり何日分の水、また市民一人当たり何日分の食料品を備蓄しているか、そして十分な量が確保できていますか。

総務部長 災害時の食料等の備蓄については県から最低1日分、可能であれば2日から3日分の確保と一定程度の期間が推奨されています。食料は約6,600食分、飲料水は約3,700リットルを防災倉庫等に備蓄し、防災食育センターは約3トンの備蓄米を確保しており、備蓄米を活用した場合は、別途、約8,000食分の食料提供が可能となり、想定する最大規模の災害が起こった場合、約5日分の食料量です。

今後の行橋市

議員 生活には電力が必要不可欠であり、安定したエネルギー供給に向け、更に安価な電力確保に向けての取組みを伺う。

環境水道部長 令和3年度より北九州都市圏域で連携協定を結んでいる各自治体と連携し、可燃ごみの焼却熱等から発電する電力を、火葬場やすらぎ苑の電力として供給している。

今後の自然災害対策 今後の行橋市



動画で観よう！



議員 今後、脱炭素化、カーボンニュートラル実現に向け、様々なインフラ整備が必要と考えるが、電気自動車等の次世代自動車への対応について伺う。

環境水道部長 公共施設への充電施設の増設計画はありませんが、利用者状況をみながら関係所管と連携をはかり、増設について検討したいと考えている。

市長 防災の観点や災害時の観点から、公共施設の自家発電は非常に重要だと思っており、避難された方々が、避難場に電力が全くない状況というのは、非常に困る。公共施設をできるだけ自然エネルギー、再生可能エネルギー、具体的にはソーラーパネル等が一番と思います。それだけではなく、自動車会社との協力で、災害時の電力供給の協定も結んでおり、避難所となる公共施設に急速充電器があれば、更に公共施設が避難所になった時にも電力対応、供給ができれば非常に重要である。

議員 家庭に再生エネルギーを蓄える設備の補助金や、次世代自動車購入補助金も含め、カーボンニュートラルに向けて様々な負担軽減ができるようにお願いします。



おおいけ ひろまさ
大池 啓勝 議員

議員 政治姿勢と市政運営の考えをお尋ねします。工藤市長は昨年9月に出馬表明をしました。その後12月議会において、政治家にとってすぐに失望させられる根拠のない期待を国民に向かつて主張するほど最悪の間違いはない。だからきちっとした情報を提供しましょう。また市の課題は何かということを当時田中市長に質問しています。

最大の課題はトップの姿勢、と言っている。具体例として、一点目、聞く耳を持つ、対話・議論をする、情報提供する、市民の意見を吸い上げていきたい、と言っている。

もう一点は、お金の使い方、配分の仕方について市民に不満がある。数字上は黒字だが、行政と民間の黒字は大きく違い、経営努力しなくても市民からぶん取った税金を使わなければ幾らでも黒字になる、と述べている。市民は、民間の感覚で黒字とみており、黒字の意味を丁寧に説明すべきと述べている。

就任して3カ月足らずですが、議会や職員と対話してきたのか先の臨時会の給与に対する条例、職員団体との調整も情報提供も十分で誠実に対話してきたと私は思っていない。

選挙のリーフレットにも、これからの街づくりを本気で、未来は待っててくれない。

政治姿勢・市政運営



動画で観よう！



今こそやり方を改めよう、と書かれている。カタカナ言葉は不十分でもいいと思ってる。市政を大胆に改める決意を述べてほしいかった。

- 工藤市長の政治姿勢は？
- 政治家の資質とは？
- 執行権・人事権
- 今後の方針について

市長 ○リーフレットは誠実に自分の考えを書いた。○課題解決に向けた政策を掲げた。○チェックしていく必要がある。

○棚上げになった課題があった。

○財源に反映されていない。

- リーダーは、資質時代背景等で変わる。
- 経営努力せずとも黒字でやっていける。
- 民間と行政の黒字は違う。

議員 現在の財政評価、財政運営の問題点、解決する方策、単年度収支が黒字である意味、具体的に答えてください。財政健全化比率、基金残高、財政の本質論、民間との比較に基づいた答弁を聞きたい。

- 市長** ○経営努力しなくても納税される。
- 民間は、経営努力で稼いでいる。特別公務員、公務員は大きく民間と違う。
- 民間と行政は、黒字、財政は、違う。



にしおか じゅんすけ
西岡 淳輔 議員

福祉行政

議員 18歳まで医療費の無料化について、昨年3月定例会で私の一般質問に対し、前市長は次の答弁。「県の制度変更により、1千数百万円の財政的に余裕ができた。これを高校生に充てる考えは、極めてあり得る妥当な措置だ」という考えは強く持っている。少なくとも令和4年度は高校生まで拡充する。数字を持ってお答えしたい」と。この答弁からすると令和4年度4月から、つまり今年度から実施の考えがあったと推測される。

本年2月行橋市長選挙。新市長を含む3人の全候補者が18歳までの医療費無料化を公約に掲げた。つまり、この件の重要性和優先順位は非常に高い。新市長就任から3カ月を経過。臨時議会を4月と5月。そして今定例会を迎え、今回もこの18歳まで医療費無料化提案がなく残念だ。現在の社会状況や行橋の将来像、未来を担う子どもたち等への今後を鑑み、早々に18歳までの医療費無料化を実施すべきだ。単刀直入に伺う。いつ実行か。

市長 遅くとも令和5年4月までには実施したい。

議員 今年度中にもあり得るという考えでよろしいか。

福祉行政 市政



動画で観よう！



市長 内部でしっかり検討させていただく。

議員 高齢者支援フレイル予防と健康寿命を延ばす取組みは、必要不可欠だ。高齢化社会に向け、医療費削減にもつながる。

福祉部長 大切な課題。医療機関と連携を図り、フレイル予防前講座を実施。フレイル状態リスクの方に対し、高齢者相談支援センターや市専門職による予防の個別指導等も実施する。



市政
議員 明後年2024年10月10日、本市が市制70周年。何かの計画はあるのか。

市長 非常に大きな節目で大切な機会。何かを考える。

議員 2年以上、新型コロナウイルスの影響で、現在も大変な思いで多くの皆様が生活をしている。少しでも明るい話題を持って市民に還元しようではないか。勇気と元氣、希望を与える努力は必要。文化・芸術、スポーツ等々のイベント、著名有名な方を招く。市民ホールや野球場等のスポーツ施設、70周年記念事業の一環として検討を望む。課題は山積。スピード感を持って実施を希望。



こづつみ 小堤
ゆきとし 千寿 議員

議員 財政について、黒字については色々な考え方があがる。市民の税収が財源。総人口ではなく生産年齢人口を増やすといわれていたが具体的な政策は？

市長 企業誘致、企業家教育・誘致、産後ケア等により人口を増やす。

議員 財源は税金と人口と考える。稼ぐ自治体としても視野に入れるべき。施策や企画立案、国庫補助金、情報収集等補ってきたのが市長公室。今後の企画立案は？

市長 機構改革に関わる。総合政策推進室とダブる。ボトムアップ型も欲しいがうまくかみ合っていない。検討する。

議員 ボトムアップ型も大事だが、時にはトップダウン型で進めていくべき。

議員 施政方針より、H29年から今川PA交流拠点事業は白紙に戻すと表明。賛否両論あるが、今川区長会や、行橋道の駅建設促進協議会等の地元協議会との対話は？

市長 対話は行ってない。

議員 公約で対話をすると言っている以上、方針を決定したならば、正式に市長が赴いて地元協議会の中で、丁寧に説明

新市長の目指す これからの行橋市



動画で観よう！



し、対話や議論を経て、説明責任を果たすべき。

議員 過去回3回実施したビエンナーレについては4回目実施後に見直しと表明。賞金1千万で募集かけているが、実際中止にした場合、募集要項や規約に記載はあるか？

教育部長 募集要項の中では、中止した場合の項目は設けてない。

議員 1千万円の賞金を含めて4回目は実施される。田中市政3回、工藤市政1回。関連経費は約3千300万円、賞金については賛否両論ある。やめるならやめるべき。一方、約400万円の予算を削減のため、子どもたちや市民の体験型関連イベントは縮小とのこと。非常に残念。規約等無ければ、逆に事情を説明し、賞金1千万円を無くすか、金額を下げるべき。

その他として、農林水産の振興施策について、農業振興は具体的な記載はあるが、水産関係については何も記載がないため記載すべき。また、18歳医療費無料については来年度と回答あったが、そこまで時間がかかるのか。今年度18歳のことも考え早急に検討すべき。



にしだ 西田
けんじ 憲司 議員

教育行政

議員 小中学校の学力の状況

教育部長 本市の児童生徒の状況としましては、全国学力・学習状況調査において、小・中学校ともに全国との差が縮まってきたとおりです。福岡県学力調査におきましても、調査開始時に比べると改善傾向を見ることができております。教育委員会としましても、この全国や福岡県との差をなくすように、各学校が取組んでいる学習指導や生活支援について、助言や指導を行っているところでございます。

議員 学校や教育委員会の学力向上に向けた取組み

教育部長 令和4年3月に第2期行橋市教育振興基本計画を策定いたしました。その重点取組の一つとして、確かな学力の定着を掲げ、目標達成に向けて取組んでいるところでございます。

各学校においては、児童生徒の学力調査結果を踏まえまして、学力向上プランを作成し、年間を通して、計画的・組織的な学力向上の取組みを行っています。また、その際に、全児童生徒に配布しておりますタブレットを効果的に活用いた

しまして、日々の授業において、子どもたちが主体的な学びにつながるよう授業を工夫しております。

議員 英語教育について

教育部長 令和2年度に施行された小学校学習指導要領において、高学年で、外国語科を年間70単位時間、中学年では、年間35単位時間、実施するようになっております。又、本市におきましては、外国語指導助手ALTを9名雇用し、小学校に6名、中学校に3名派遣し、担任、又は英語教師とALTがチームティーチングによる授業を行うことにより意識の醸成を図り、聞く、話す、読む、書くといった4技能等のコミュニケーション能力を育成しております。更には、外国語に触れる機会を発達段階の早い時期に設定することの重要性に鑑みまして、小学校1・2年生にも、外国語活動の時間を年間10時間ではありますが、独自に設けているところでございます。

今後は、現在の取組みをしっかりと継続し、1・2年生へのALT配置時数の増加を検討してまいります。



令和4年 5月臨時会

臨時会の概要

令和4年5月第12回行橋市議会臨時会
は、5月27日から5月30日まで4日間の
会期で行われました。

この臨時会では、市長、副市長及び教
育長の給与に関する条例の一部を改正す
る条例の制定など条例3件、令和4年度
行橋市一般会計補正予算など補正予算2
件、合計5件の市長からの提出議案の審
議が行われました。

※議案の議決結果は⑬ページをご覧ください。

主な議案等について

議案第28号 令和4年度

行橋市一般会計補正予算

今回の補正は、1億1,538万8千
円の増額を行うおとするもので、新型コ
ロナウイルス感染症による影響が長期化
する中、食費等の物価高騰に直面する低
所得の子育て世帯に対し、子ども1人
につき5万円を支給するものです。

文教厚生委員会の審査終了後とりま
めのなかで委員より、給付金の支給にあ
たっては、市民の不安を招かないため
も遺漏がないように慎重に行ってもらい

たい、また、今回の給付金の申請期限は
令和5年2月28日までであり、申請もれを
防ぐために市ホームページや市報等の有
効活用を図り、申請が必要な方に対する
きめ細やかな対応をお願いしたい、と
いった意見が出されました。文教厚生委
員会の採決の結果は、委員全員一致で原
案のとおり可決すべきであると決しまし
た。

**議案第25号 市長、副市長及び教育長の給与
に関する条例の一部を改正する条例の制定**

**議案第26号 行橋市議会議員の報酬及び費用
弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制
定**

**議案第27号 行橋市職員の給与に関する条
例の一部を改正する条例の制定**

本案3件は、市長、副市長及び教育長、
市議会議員、市職員の期末手当支給率の
引き下げを行うものです。概要は、令和
3年8月に人事院勧告が行われ、同年11
月に期末手当の支給月数の引き下げが閣
議決定されたことを受け、福岡県人事委
員会においても、同様の勧告が行われた
ため、このことを踏まえて所要の改正を
行おうとするものです。

改正の主な内容は、期末手当の支給率
を、一般職員については、0.15月分、
市長、副市長及び教育長、市議会議員、
並びに市職員再任用職員については、0.

1月分年間で引き下げ、附則において、
令和3年12月の期末手当支給済額と、人
事院勧告に基づく支給率での支給額との
差分について、令和4年6月期末手当で
調整を行うとするものです。

総務委員会審査の中で、委員からは、
人事院勧告について、例年にはない方針
が示され、且つ議会に係る議案であ
れば、事前の説明など、丁寧な対応と、
関係機関との話し合いについて今後は体
系的に行うことも検討していただきたい
との意見が出されました。これに対し、
担当課からは、議会に対しては、早い段
階で状況報告をすべきであった。また、
今後は運用がスムーズに行われるよう
に、取り組んでいきたいとの答弁を得ま
した。総務委員会の採決の結果は、いず
れも委員賛成多数で、原案のとおり可決
すべきであると決しました。

修正案の提出

議案第25号から27号までの3件につい
て、本会議の中で、議員より修正案の提
出がありました。

修正案の内容は、令和3年12月と令和
4年6月からの期末手当の減額調整分の
うち、すでに支給されている令和3年12
月の期末手当の減額調整分については遡
及しないようにするものです。

修正案及び修正案を除く原案について

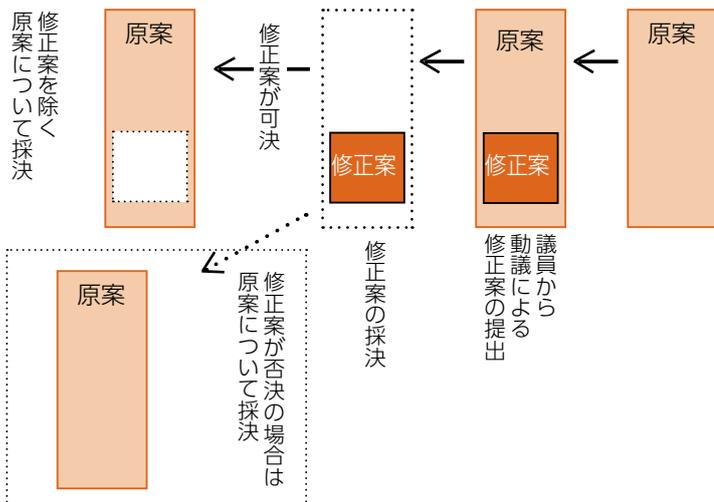
は、いずれも可決されました。

修正案とは

議員は会議に付された「議案」に対し
て修正案を提出することができます。議
案に対し修正案が提出されたときは、ま
ず修正案について採決をします。

修正案が可決された場合には、修正案
により修正された部分を除く原案（元々
の議案）について採決をします。修正
案が否決されたときは、通常通り原案全
体について採決をします。

本会議での採決の流れ



新型コロナウイルス感染症対策に係る支援策の申入れを実施

令和4年7月7日（木）新型コロナウイルス感染症対策特別委員会によるコロナ対策に係る支援策の報告が、正副委員長から正副議長に行われました。報告を受け、同日、正副議長から市長に対し、新型コロナウイルス対策にかかる申入れを行いました。

《申入れの主な内容》

○病院、介護施設などの施設に対し、それぞれの規模に応じた形で、ガンリン高に応じた補助金の給付等、必要な援助の検討。

○食材費の高騰による給食費の値上げ等が懸念されるなか、医療機関、介護施設、障害者施設、保育施設など、市民生活に密接な関係を有する施設に対する必要な援助の検討と適切な措置。

○旅行や出産立ち合い、病院及び介護施設の面会などの際必要となる新型コロナウイルス陰性証明の取得に際し、PCR検査などに要する費用に対するコロナ臨時交付金の活用を検討。

また、7月14日（木）には文教厚生委員会によるコロナ対策に係る支援策の報告が、正副委員長から正副議長に行われました。報告を受け、同日、正副議長から市長に対し、新型コロナウイルス対策に係る申入れを行いました。

《申入れの主な内容》

○インフルエンザワクチン接種について、重症化リスクの高い生後6カ月から18歳（生後6カ月から13歳未満は2回接種）及び妊婦の方の接種に要する負担の軽減。



正副議長より、工藤政宏市長・戸次憲一副市長へ申入れ書を提出



文教厚生委員会、瓦川由美委員長・西田憲司副委員長より、正副議長へ報告



新型コロナウイルス感染症対策特別委員会、徳永克子委員長・田中建一副委員長より、小原義和議長・小見祐治副議長へ報告

傍聴者アンケート結果

行橋市議会では、傍聴に来られた方を対象にアンケートを実施しております。令和3年6月定例会から令和4年6月定例会時にご回答いただいた52件の集計結果をご紹介します。アンケートへのご協力ありがとうございました。



1. あなたの年齢・性別・お住まいをお聞かせください。

(年齢) 70代以上 70% / 60代 12% / 50代 12% / 20代 2% / 10代 2% / 無回答 2%



(性別) 男性 52% / 女性 23% / 無回答 25%



(住まい) 行橋市内 31% / 行橋市外 8% / 無回答 61%



2. 行橋市議会の傍聴に来られたのは何回目ですか？

初めて 8% / 2～5回目 37% / 6～10回目 38% / 11回以上 17%



3. 傍聴に来られた理由は何ですか？

市議会や市政に興味がある 41% / 一般質問の内容に興味がある 35% / 議員の応援のため 18% / 各種団体や知人に誘われた 2% / その他 4%



4. 議員の発言についてどう思いますか？

理解できた 23% / だいたい理解できた 53% / あまり理解できなかった 8% / 理解できなかった 6% / 無回答 10%



5. 市の答弁内容についてどう思いますか？

理解できた 10% / だいたい理解できた 53% / あまり理解できなかった 12% / 理解できなかった 4% / 無回答 21%



6. 本会議映像の録画配信 (YouTube) を行っていますが、ご覧になったことはありますか？

ある 59% / ない 37% / 録画配信を行っていることを知らなかった 4%



7. 市議会だよりをご覧になったことがありますか？

いつも読んでいる 71% / とときどき読んでいる 21% / あまり読んでいない 4% / 無回答 4%



自由記載より抜粋

議員の発言は言葉が簡潔で分かりやすかった。質問者は明確に数字や例題を出してほしい。市の答弁はもう少し深めてほしい。



このほか、アンケートについて、「日付を書く欄がない」「性別は必要か」といった意見をいただき、アンケート用紙の項目について改善を行いました。

永年勤続表彰

令和4年5月27日、全国市議会議長会第98回定期総会において、本市議会より小坪慎也議員が勤続10年の永年勤続表彰を受けました。6月定例会にて表彰状の伝達式が行われ、併せて市長から感謝状が贈呈されました。



人事案件

令和4年6月23日、令和4年

第13回行橋市議会定例会におい

て議決を行い同意しました。

行橋市監査委員の選任

宮下義幸（みやした よしゆき）

行橋市教育委員会委員の選任

吉兼法子（よしかね のりこ）

議会日誌

5月27日（金）～5月30日（月）
令和4年5月第12回行橋市議会臨時会

- 6月 3日（金）議会運営委員会
- 6月 5日（日）行橋市議会旗争奪ソフトボール大会
- 6月 7日（火）議会運営委員会
- 6月 7日（火）～6月23日（木）
令和4年6月第13回行橋市議会定例会
- 6月 9日（木）代表者会議
- 6月11日（土）る～ぶるフェスタ
- 6月21日（火）代表者会議
- 6月21日（火）新型コロナウイルス感染症対策特別委員会
- 6月21日（火）行橋市防災会議及び国民保護協議会
- 6月26日（日）小型ポンプ操法大会出場に伴う結団式
- 6月27日（月）代表者会議
- 6月27日（月）行橋商工会議所通常議員総会懇親会
- 6月29日（水）基地対策特別委員会
- 6月29日（水）平成筑豊鉄道株式会社株主総会・第2回取締役会
(福智町)

- 7月 2日（土）行橋市増田美術館特別展
「トナナス・カボチャラダムス展」開会行事
- 7月 7日（木）新型コロナウイルス感染症対策に係る支援策の
申入れ（新型コロナウイルス感染症対策特別委員会）
- 7月11日（月）新潟県燕市議会行政視察
- 7月13日（水）文教厚生委員会
- 7月14日（木）新型コロナウイルス感染症対策に係る支援策の
申入れ（文教厚生委員会）
- 7月14日（木）北九州都市圏域市町議会議長懇談会（中間市）
- 7月15日（金）行橋市老人クラブ連合会ニチレクボール大会
- 7月21日（木）岡山県井原市議会行政視察
- 7月26日（火）市議会だより編集委員会
- 7月27日（水）在日米軍再編に係る訓練移転先6基地関係市町村
議会連絡協議会役員会・総会・要望活動
(東京都千代田区)

- 8月 2日（火）総務委員会
- 8月 6日（土）子ども議会



6/11 る～ぶるフェスタ



6/26 行橋消防団第6分団（泉校区）
小型ポンプ操法大会出場に伴う結団式



7/14 北九州都市圏域市町議会議長懇談会



7/15 行橋市老人クラブ連合会ニチレクボール大会

議案の審議結果一覧

令和4年6月第13回定例会 6月7日～6月23日

全員一致で可決等された議案

提案者：市長

- 議案第30号 行橋市企業版ふるさと納税地方創生基金条例の制定
- 議案第33号 行橋市介護保険条例の一部を改正する条例の制定
- 議案第34号 行橋市民体育館外部等改修工事請負契約の締結
- 議案第35号 消防ポンプ自動車の取得
- 議案第37号 令和4年度地方卸売市場行橋市魚市場特別会計補正予算

決議・意見書の内容を
ホームページから確認できます

行橋市議会ホームページ内の



これまでの結果

決議・意見書一覧からご覧ください。



提案者：議員（田中建一・井上倫太郎・小堤千寿）

意見書第3号 重度障がい者の電車特急料金割引制度の適用及び
駅構内・踏切内の安全対策を求める意見書

本会議で賛否が分かれた議案 ○…賛成 ×…反対 提…提出者（賛成）

件名	提案者	結果	会派/議員名				政友会				市民の会Ⅱ				清流会Ⅱ			清流会Ⅰ		諸派		
			豊瀬 尉	田中 建一	藤本 廣美	小見 祐治	二保 茂則	鳥井 田幸生	藤木 巧一	瓦川 由美	澤田 保夫	井上 倫太郎	西田 憲司	矢野 潤一	西岡 淳輔	小原 義和	小堤 千寿	徳永 克子	大池 啓勝	小坪 慎也	田中 次子	
議案第31号 行橋市月極駐車場の設置及び管理に関する条例の制定	市長	否決	×	×	×	×	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	-	×	○	×	×	○
議案第32号 行橋市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	×	○	○	×
議案第36号 令和4年度行橋市一般会計補正予算		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	○	○	-	×	×	×	○	×	
議案第38号 行橋市総合計画基本構想及び行橋市総合計画基本構想に基づく基本計画の策定		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	○	○	-	×	○	×	×	○	○
議案第39号 行橋市監査委員の選任（人事案件）		同意	無記名投票による採決のため、賛否は特定できません。																			
議案第40号 行橋市教育委員会委員の任命（人事案件）	同意	無記名投票による採決のため、賛否は特定できません。																				
意見書第4号 補聴器購入補助等の改善をはじめ、難聴（児）者への支援拡充を求める意見書	議員	可決	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	-	×	提	○	○	○	
意見書第5号 保育所等の最低基準（職員配置・面積基準）と、職員処遇の抜本的な改善を求める意見書		否決	○	×	×	×	○	○	提	○	×	○	×	×	×	否	×	○	○	×	提	

※議長（小原義和）は採決に加わりませんが、可否同数の場合は、議長において可否を決定します。

令和4年5月第12回臨時会 5月27日～30日

本会議で賛否が分かれた議案 ○…賛成 ×…反対 提…提出者（賛成） ※議長（澤田保夫）は採決に加わりません。

件名	提案者	結果	会派/議員名				政友会				市民の会Ⅱ				清流会				諸派			
			豊瀬 尉	田中 建一	藤本 廣美	小見 祐治	二保 茂則	鳥井 田幸生	藤木 巧一	瓦川 由美	西岡 淳輔	小原 義和	井上 倫太郎	小堤 千寿	西田 憲司	矢野 潤一	徳永 克子	澤田 保夫	大池 啓勝	小坪 慎也	田中 次子	
議案第25号 市長、副市長及び教育長の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定（修正案）	議員	可決	○	提	○	提	×	提	×	×	○	○	提	○	○	○	-	×	○	○		
議案第25号 修正案を除く原案	市長		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	×	○	○		
議案第26号 行橋市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定（修正案）	議員	可決	○	提	○	提	×	提	×	×	○	○	提	○	○	○	-	×	○	○		
議案第26号 修正案を除く原案	市長		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○		
議案第27号 行橋市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定（修正案）	議員	可決	○	提	○	提	×	提	○	×	○	○	提	○	○	○	-	×	○	○		
議案第27号 修正案を除く原案	市長		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	×	○		
議案第28号 令和4年度行橋市一般会計補正予算	市長	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○		
議案第29号 令和4年度行橋市国民健康保険特別会計補正予算		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	-	○	○	×		

虚礼廃止にご理解とご協力を

議員が初盆参りで御仏前などをお供えすることは、寄附行為にあたり公職選挙法で禁止されています。このほか、次のようなことが禁止されています。

- 議員が暑中見舞いなどのあいさつ状を出す（自筆の答礼は除く）
- 議員や後援会がお中元や、お歳暮をする
- 議員や後援会が寄附したり、有料のあいさつ広告を出す
- 市民や団体が、議員に寄附などを求める

市民のみなさまのご理解とご協力をお願いします

